

川越ロータリークラブ 会報

No.3



2025年7月15日 第3531回例会 会場：川越プリンスホテル5階

会員数：105名 免除出席者：2名 正会員出席者：61名 出席者：63名 早退：1名 出席率：60.00%

プログラム

点鐘（12：30）／（第3例会）それこそロータリー、四つのテスト／卓話講師紹介／会長の時間／幹事報告／委員長報告／ニコニコボックス／出席報告／卓話／点鐘（13：30）〈司会：山崎SAA〉

会長の時間

2025-26年度会長 吉澤 徳安

今年度は「例会を魅力的なものにしよう」というスローガンを掲げ、例会出席率100%を目標に、会員の意識を高め、15名の理事・役員の方々を含め皆様のクラブ運営への協力をお願いします。

また、各テーブルをコロナ禍前の丸型として、「テーブルマスター」を配置しましたので、その方には食事をしながらロータリーについて等、会話を促進する役割を担っていただきたいと思います。

会長の時間は、ロータリー章典には「奉仕の話をせよ」と書かれています。ロータリーでは、五大奉仕（クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕）と、7つの重点分野（平和構築と紛争予防、疾病予防と治療、水と衛生、母子の健康、基本的教育と識字率向上、地域社会の経済発展、環境）について定められています。また、この内、職業奉仕の基本原則（ロータリーの目的・ロータリアンの行動規範・四つのテスト）と社会奉仕の基本原則は、細かく定義されています。これらについては、年度事業計画書にも記載しておりますので、ご確認ください。今後の会長の時間では、以上のことを中心に話をしていく予定です。

最後に、ロータリーがアメリカ発であるため、



戦略・基本理念・使命・中核的価値観・DEI等、翻訳の日本語が分かりにくいので、私は日本語として理解しやすい形で伝えることを重視しようと思います。ご期待ください。

幹事報告

2025-26年度 幹事 高橋哲彦

・配布物：会報、ハイライト米山 No.304、バギオだより109号、ロータリーの友7月号、同要約版、ガバナー月信7月号

・2028-29年度のガバナー推薦について

・10月26日（日）に開催されるポリオ根絶チャリティー・カーツーリングへのスーパーカーの参加募集。（2570地区と2770地区との合同開催）

・例会終了後、茶話会ののちパスト会長会が開催されます。



委員長報告



野溝ロータリーの友 2570地区
代表委員

広報委員会 中野（文）委員長

・ロータリーの友
7月号のご案内
7月はロータリー母子の健康月間



次回卓話担当
島村財団・米山記念
奨学統括委員長

・2024-25年度のグローバル補助金奨学生

ニコニコボックス

神谷ニコニコボックス委員長

●国際ロータリー第2570地区ラーニングファシリテーター水村雅啓様、本日の卓話よろしくお願ひ致します。楽しみにしております。<会長、幹事>



●国際ロータリー2570地区2021-22年度ガバナー水村雅啓様本日の卓話よろしくお願ひ致します。楽しみにしております。<山崎(共)>

●水村雅啓 2021-22 ガバナーようこそ。これからは御指導の程宜しくお願ひします。<西澤、野溝、水村、小杉、馬場(常)、相原、住谷、神谷、小橋、中野(文)、長瀬、小川、和田(尚)、山田(哲)、西川、藤井、石井、戸口、近藤、荻原、新井、和田(喜)、川野邊、齊藤(智)、長岡、高木、佐藤、鬼頭、小林(勇)、八木、町田>

●地区ラーニングファシリテーター水村パストガバナー、本日の卓話よろしくお願ひ致します。<小高、片山>

●7月20日は参議院議員通常選挙の投票日です。国の政治を決める重要な選挙です。皆で投票に行きましょう。<堀越>

●早退1名(敬称略)

合計40,000円

卓話

講師紹介:

小高 章ラーニング委員長
地区ラーニング副委員長



講師:水村雅啓(みずむら まさひろ)
2021-22 ガバナー(入間ロータリークラブ)
地区ラーニングファシリテーター

会員一人一人がクラブと地域社会に貢献していると実感できるような【元気なクラブづくり】

2570 地区の会員数減少とクラブ数減少の深

刻な現状について、過去30年間での会員数とクラブ数の推移を詳細に分析致しました。特に、2000年以降の急激な減少と、10人以下の小規模クラブの増加、そして解散クラブの現状について危機感を感じます。

会員数の減少要因として、会員の高齢化や地域社会との連携不足であることが要因であると思われます。全国平均と比較して2570地区の減少率は高いです。

2570地区は会員数1578人で、会員数の少ない地区全国第5位です。当地区は全国的にも会員数の少ない地区であることを認識すると共に、自分のクラブについても、もう一度考えてみる必要があります。

また、ロータリークラブの価値として、自己研鑽、親睦、社会貢献、これらの要素がクラブの活性化に不可欠です。さらに、ロータリーの哲学や理念を学び、実践することが重要であり、会員の皆様にはロータリーの価値を再認識するようお願いいたします。

クラブの活性化のためには、例会や親睦活動の充実、自己研鑽と社会貢献のバランス、そしてロータリーの原点回帰が重要です。これらを日々実践すること、そして楽しいという実感をたくさん作ることです。

そのためには会員研修が重要であり、新会員オリエンテーションや地区セミナーへの参加を推奨します。さらに、雑誌「ロータリーの友」の活用を促し、ロータリーに関する情報を共有することが重要です。

ロータリーの哲学や方針、理念、そして実践に関する情報を提供し、会員がロータリーの価値を再認識するように、また、クラブの活性化のために、DLP(地区リーダーシッププラン)の導入や委員会の再編成等、会員が積極的にクラブ運営に参加できるようにすることが大切です。さらに、長期的なクラブの成長計画を立て、会員増強につなげることが重要です。

